第１回基礎問題検討小委員会　議事要旨

日時：平成 22 年 3 月 8 日(月)19:15～20:50

場所：中央合同庁舎第４号館７４３会議室（７F）

出席委員：神野座長（専門家委員会委員長)、大澤委員、井手委員、
関口委員
（税制調査会委員として峰崎財務副大臣が出席）

議題：80 年代以降の内外の税制改革の総括に関し、専門家委員会に提出する資料について

議事内容：

○　冒頭、峰崎財務副大臣より挨拶。

○　以下の各資料について、事務方から概要説明を行った。

- 総論
- 総論［地方税］
- これまでの税制改革の流れ
- 個人所得課税
- 個人所得課税［地方税］
- 個人所得課税の国際比較

○　専門家委員会に提出する資料について、出席委員から、以下の追加資料が用意できないかとの意見が出された。

- 税収総額、税目ごとの税収及びそれらの対 GDP 比の各国推移
- 各国ごとに過去の主な税制改革の概要が総覧できる資料
- 我が国の主な税制改正による増減収額
- 給与総額に対する給与所得控除総額の割合の推移
- 現時点における、諸外国の人的控除の概要
- 各国の一般政府部門、企業部門、家計部門の資金過不足の状況

など

○　これを受け、座長の指示の下、事務方において資料の整理を行うこととなった。